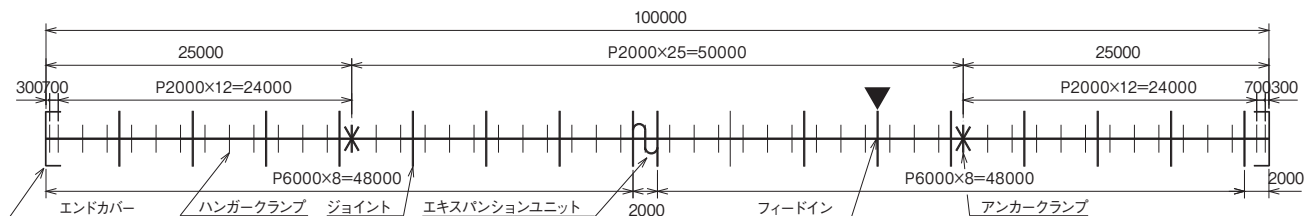


数量算出例

セグラAの算出例

条件

セグラA 600A、3相3線式、布設長さ100m、1箇所給電
天井クレーン(停止給電時：200A)×2台

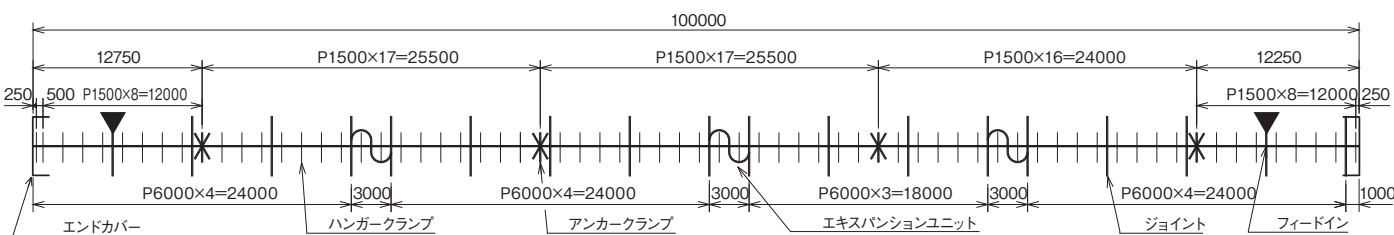


部品名称	計算
エキスパンションユニット	= 布設長さ/エキスパンションユニットの取り付け間隔……※小数点は切り捨て。2.0など正数の場合は:-1 = 100m/50m=2.0……………正数のため、2.0-1=1本 <u>1本×3線分=3本</u>
絶縁導体	= (布設長さ-(エキスパンションユニット長さ×エキスパンションユニット数量))/絶縁導体長さ……※小数点は繰り上げ = (100m-(2m×1本))/6m=16.3……小数点以下繰り上げのため=17本 <u>17本×3線分=51本</u>
フィードイン	= 電圧降下などにより決定。 = 中央1箇所=1個 <u>1個×3線分=3個</u>
ジョイントアセンブリー	= 絶縁導体数量+エキスパンションユニット数量-フィードイン数量(ジョイント、フィードイン兼用の場合。)-1 = 17本+1本-1個-1=16個 <u>16個×3線分=48個</u>
アンカークランプ	= エクスパンションユニット数量+1 = 1本+1=2個 <u>2個×3線分=6個</u>
ハンガークランプ	= 布設長さ/ハンガーピッチ-アンカークランプ数量-エキスパンションユニット数量+2……※小数点は繰り上げ = 100m/2m-2個-1本+2=49個 <u>49個×3線分=147個</u>
エンドカバー	= 終端部数 = 2箇所 <u>2個×3線分=6個</u>
集電子	= 走行時の負荷電流および停止給電時の負荷電流および、負荷数により決定。 = 停止給電200Aを考慮し、集電子は200A×2のタンデム型×クレーン2台分=タンデム2台 <u>タンデム型2台×3線分=6台</u>

セグラUの算出例

条件

セグラU 400A、3相3線式、布設長さ100m、両端2箇所給電
天井クレーン(停止給電時：200A)×1台

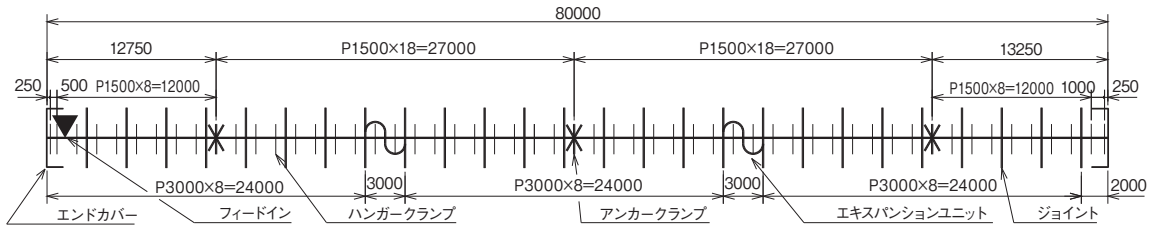


部品名称	計算
エキスパンションユニット	= 布設長さ/エキスパンションユニットの取り付け間隔……※小数点は切り捨て。2.0など正数の場合は:-1 = 100m/33m=3.03……………小数点以下は切り捨てのため=3本 <u>3本×3線分=9本</u>
絶縁導体	= (布設長さ-(エキスパンションユニット長さ×エキスパンションユニット数量))/絶縁導体長さ……※小数点は繰り上げ = (100m-(3m×3本))/6m=15.17……小数点以下繰り上げのため=16本 <u>16本×3線分=48本</u>
フィードイン	= 電圧降下などにより決定。 = 両端2箇所=2個 <u>2個×3線分=6個</u>
ジョイントアセンブリー	= 絶縁導体数量+エキスパンションユニット数量-フィードイン数量(ジョイント、フィードイン兼用の場合。)-1 = 16本+3本-2個-1=16個 <u>16個×3線分=48個</u>
アンカークランプ	= エクスパンションユニット数量+1 = 3本+1=4個 <u>4個×3線分=12個</u>
ハンガークランプ	= 布設長さ/ハンガーピッチ-アンカークランプ数量-エキスパンションユニット数量×2+2……※小数点は繰り上げ = 100m/1.5m-4個-3本×2+2=59個 <u>59個×3線分=177個</u>
エンドカバー	= 終端部数 = 2箇所 <u>2個×3線分=6個</u>
集電子	= 走行時の負荷電流および停止給電時の負荷電流および、負荷数により決定。 = 停止給電200Aを考慮し、集電子は100A×2のタンデム型×2台=タンデム2台 <u>タンデム型2台×3線分=6台</u>

セグラ8の算出例

条 件

セグラ8 300A、3相3線式、布設長さ 80m、片端1箇所給電
天井クレーン(停止給電時：200A)×1台



部品名称	計算
エキスパンションユニット	= 布設長さ/エキスパンションユニットの取り付け間隔……※小数点は切り捨て。2.0など正数の場合は:-1 = 80m/30m=267……小数点以下は切り捨てのため=2本 2本×3線分=6本
絶縁導体	= (布設長さ-(エキスパンションユニット長さ×エキスパンションユニット数量))/絶縁導体長さ……※小数点は繰り上げ = (80m-(3m×2本))/3m=24.67……小数点以下繰り上げのため=25本 25本×3線分=75本
フィードイン	= 電圧降下などにより決定。 = 片端1箇所=1個 1個×3線分=3個
ジョイントカバー	= 絶縁導体数量+エキスパンションユニット数量-1 = 25本+2本-1=26個 26個×3線分=78個
ジョイントキーパー	= 絶縁導体数量+エキスパンションユニット数量-1 = 25本+2本-1=26個 26個×3線分=78個
アンカークランプ	= エクスパンションユニット数量+1 = 2本+1=3個 3個×3線分=9個
ハンガークランプ	= 布設長さ/ハンガーピッチ-アンカークランプ数量+2……※小数点は繰り上げ = 80m/1.5m-3個+2=53個 53個×3線分=159個
エンドカバー	= 終端部数 = 2箇所 2個×3線分=6個
集電子	= 走行時の負荷電流および停止給電時の負荷電流および、負荷数により決定。 = 停止給電200Aを考慮し、集電子は100A×2のタンデム型×2=タンデム2台 タンデム型2台×3線分=6台

セグラSの算出例

条 件

スリップリング セグラS 300A、3相5線式、直径 1m
負荷電流(停止給電時：200A)×1台

部品名称	計算
絶縁導体	= 直径×π/(絶縁導体長さ-500mm)……※小数点は繰り上げ = 1000mm×π/(3000mm-500mm)=1.26……小数点以下繰り上げのため=2本 2本×5線分=10本
フィードイン	= 絶縁導体数量 = 2本 2本×5線分=10個
ハンガークランプ	= 直径×π/ハンガーピッチ……※小数点は繰り上げ = 1000mm×π/500mm=7個 3線式=7個 2線式=7個
集電子	= 走行時の負荷電流および停止給電時の負荷電流および、負荷数により決定。 = 停止給電200Aを考慮し、集電子は100Aのシングル型×4台 シングル型4台×5線分=20台